

市民生活

ペット・動物

ぴあばーく
妙典

こども施設 誰でも利用できるのか 利用できる施設とする予定である



西村敦議員(公明党)

令和6年度末に供用開始予定である、ぴあばーく妙典のこども施設は、屋内ネット遊具や体育館、こども食堂も開催できるキッチンやカフェ、1万冊以上の図書が配架できる本棚を設置するなど、「あらゆる子どもの居場所」というコンセプトがあるとのことだが、本施設を地域の大人だけで利用することはできるのか。

答 本施設は子どもを中心に人々が交流できる地域コミュニティの拠点を狙っているが、自治会の会合など、地域住民が大人だけでも利用できる施設とする予定である。引き続き、地域交流を深める場所として活用できるように検討していく。

保護猫の
譲渡会

公民館 換気・掃除することで利用は 令和6年4月以降 利用を認めたい



とくたけ純平議員(日本共産党)

本市が県の犬猫の殺処分ゼロに尽力をする上で重要なのは、猫の不妊手術を一気に進めること、保護猫の譲渡先を見つけていることである。アレルギーのある人への配慮として、使用後に換気や掃除を行うことで、保護猫譲渡会のための公民館利用を認められないか。

答 譲渡会の開催につき、市内の全公民館の利用者にアンケートを行った結果、5690件の回答があった。利用条件付きを含めると約9割の利用者が公民館での譲渡会の開催に支障がないと回答していることを踏まえ、譲渡会のための利用申請が令和6年4月以降にあった場合は利用を認めたい。

被災者の皆様に お見舞い申し上げます

このたびの令和6年能登半島地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げますと共に、被災された多くの方々に謹んでお見舞い申し上げます。

また、一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。市川市議会議員団は、令和6年2月13日に被災地域である輪島市と珠洲市に対し、義援金30万円をそれぞれ贈りました。

街づくり

本八幡駅北口の再開発

塩浜2丁目市有地活用

にしむた勲議員(市民クラブ)

本八幡駅北口駅前地区再開発事業に対して市は補助金を支出することだが、支出する補助金の総額を問

市民にどう還元されるか 防災性や都市機能などの向上



う。また、どのような形で市民に還元されるのか。

答 現時点の計画で市が支出する補助金の総額は約110億円である。また、本再開発事業により、駅周辺の建築物の不燃化や、道路

の建築物の不燃化や、道路拡幅による防災性の向上、駅利用者及び来街者の利便性や快適性を含めた都市機能の向上、広場の整備によるにぎわいや憩いの場などが創出されることから、本再開発事業は単なる高層ビルの建築ではなく、市民や周辺地域に貢献し、公益につながるものと考えている。

中村よしお議員(公明党)

市は令和6年1月に「塩浜2丁目市有地活用事業の民間活力導入に関するマーケットサウンディング結果

今後どのように事業を進めるのか 整備方針の決定後、事業者を公募



概要」を公表した。この結果を踏まえ、市は今後、近隣住民等の意見聴取など、どのようなプロセスを経て事業を進めていくのか。

答 現在、マーケットサウンディング調査の結果を踏まえ、整備方針案を検討しており、その中で近隣住民等の意見聴取を行う。その後、庁内合意を経て整備方針を決定し、募集要項等の作成後、公募による事業者選定を行う。6年度の早期に整備方針を決定できた場合は、年度内に事業者選定まで進めたいと考えている。

ンディング調査の結果を踏まえ、整備方針案を検討しており、その中で近隣住民等の意見聴取を行う。その後、庁内合意を経て整備方針を決定し、募集要項等の作成後、公募による事業者選定を行う。6年度の早期に整備方針を決定できた場合は、年度内に事業者選定まで進めたいと考えている。

ライブ中継は「市川市議会ホームページ」から
録画配信は「YouTube」から

市川市議会では、本会議の様子をインターネットでライブ中継しています。YouTube「市川市議会チャンネル【公式】」では、過去おおむね1年間の本会議の様子をご覧いただけます。

議 会 運 営 委 員 会 の 視 察

【日 程】
令和6年1月23日~24日

【視察地及び視察項目】
和歌山市
議会広報の取り組み
堺市
議会報告会の取り組み

【視察地】
和歌山市、堺市



和歌山市

【視察内容】

和歌山市では、委員11人で構成される広報委員会と議会事務局秘書広報課秘書広報班で議会広報に取り組んでおり、議会広報紙である「わかやま市議会だより」は中核市議会議会報コンクールにおいて、審査員特別賞や優秀賞を受賞している。その他、市議会公式フェイスブックやインスタグラムなどのSNSについても積極的な活用を実施しているほか、現在、議会広報として、公式YouTube「和歌山市議会チャンネル」、市議会PR動画の制作、ラジオ・テレビ放送、CM放送など多岐にわたる取り組みを行っている。



堺 市

【視察内容】

堺市では、堺市議会基本条例第22条に基づき、市民に対する説明責任を果たすとともに、市民との意見交換を通して多様な課題の解決に取り組むため、議会報告会を毎年度1回以上開催している。同報告会は、2部制となっており、第1部においては議案の審議結果などの報告を行い、第2部においては議会や市政に関することについて参加者と議員との意見交換を行っている。また、同報告会の中で、次代を担う高校生や中学生との意見交換を行うため、「高校生みらい議会」や「中学生みらい議会」を開催し、議会制度の紹介や議員との質疑応答などを実施して、議会活動に生かしていけるように取り組んでいる。